

## トピックス

### ・岡山大学言語カフェ「L-café (エル・カフェ)」開設

岡山大学本学はグローバル人材育成と異文化理解をさらに深化・活性化し、より多くの学生にソーシャルラーニングの機会を提供するため、留学生や学生の交流の場となる「L-café (エル・カフェ)」を津島地区の一般教育棟 A 棟別館 1 階に開設し、5 月 8 日、オープニングセレモニーを開催しました。

L-café は大学会館 1 階に設置していた「イングリッシュ・カフェ」を移転し、約 3 倍の 334 平方メートルに拡張。英語だけでなくさまざまな言語で幅広い交流を行うことを目的に、Language、Learning などの頭文字をとって「L-café」(言語カフェ)と名付けました。グループワークや自主学習のための多目的エリア、教員がアドバイスしたり学生同士で相談できるアドバイジング・エリア、パソコン 30 台を備え、講義もできる教室エリア、カフェ・エリアの 4 つのエリアがあり、多彩な活動空間になっています。

参考 [http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news\\_id2442.html](http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id2442.html)



### ・ようこそ、岡山へ「オカヤマ・ウェルカム・ピクニック」を開催



本学地域総合研究センター (AGORA) は、留学生と日本人学生と一緒に岡山の街を歩いて歴史と文化を学ぶ「オカヤマ・ウェルカム・ピクニック」を 6 月 9 日、岡山市内で開催しました。

ピクニックには、他大学の学生や一般の方を含む 103 人が参加。10 人程度のチームに分かれて後樂園や岡山城、出石町といった観光スポットを巡り、田植えやお茶席を体験しました。昼食にはイスラム教の教えにのっとったハラールやベジタリアン料理も用意し、留学生らに「ようこそ」の気持ちを伝えました。

オカヤマ・ウェルカム・ピクニックは、AGORA が進める留学生のまちづくり事業で日本人と留学生の地域交流の柱として初めて企画。本学の言語教育センターや国際センター、岡山県、岡山市、NPO、市民らの協力で実施されました。

参考 <http://www.okayama-u.ac.jp/user/agora/topix/topix.html>

## 最近の大学の取組

### ・被災学生を「学・職・住」3面から総合支援

東日本大震災および福島原発事故で進学に支障が生じた受験生に就学の機会を拡大しようと、本学と岡山市、岡山経済同友会は連携して「学」「職」「住」の3面から総合支援を行うことを決定しました。産学官が協力して進めるこうした総合支援は全国でも珍しい取り組みで、特に「職」の提供は全国初です。

本学は平成 26 年度入試から、経済学部夜間主コースの推薦入試合格者に対して同支援制度枠 3 人を設定。岡山経済同友会の呼びかけで中国銀行や萩原工業、クロスカンパニーなど 12 社が支援対象学生を雇用し、岡山市は高島地区の市営住宅を無償貸与します。平成 27 年度以降は、さらに協力会社が増える見込みです。

参考 [http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news\\_id2508.html](http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id2508.html)

## 最近注目の研究

### ・氷の融解が始まる“きっかけ”を分子レベルで解明することに成功

岡山大学の松本正和准教授、総合研究大学院大学の望月建爾大学院生および分子科学研究所の大峯巖教授の研究グループは、氷が内部から融解する仕組みを、コンピュータシミュレーションを用いて、分子レベルで詳細に解明する事に世界で初めて成功しました。この研究は、固体・液体間の相変化という普遍的物理現象の仕組みを分子レベルで明らかにしたものであり、様々な物質の構造変化を理解する基盤を提供します。また、周囲の水を含む蛋白質の構造変化の仕組みの解明、さらには、その繰り返しである“生命の維持”を分子レベルで解明することへ繋がると期待されます。科学雑誌 Nature に掲載。

参考 [http://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release\\_id48.html](http://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id48.html)

### ・骨の中にある骨細胞が造血幹細胞をコントロール

大学院医歯薬学総合研究科の浅田騰大学院生、谷本光音教授らの研究グループは、骨を構成する「骨細胞」が、すべての血液細胞の元となる造血幹細胞の機能制御に関与していることを動物実験で世界に先駆けて明らかにしました。顆粒球コロニー刺激因子（G-CSF）による造血幹細胞動員メカニズムの理解が深まり、臨床現場で広く行われている G-CSF による造血幹細胞採取の効率の向上や、ドナー負担の軽減につながる可能性があります。また、血液疾患の病態研究に骨組織や神経システムをはじめとした多臓器間ネットワークの概念を視野に入れる必要性を示唆するものと思われます。米国科学雑誌 Cell Stem Cell に掲載。

参考 [http://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release\\_id40.html](http://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id40.html)

## 学生の活躍

### ・全日本男子、ジュニア全日本パワーリフティング選手権で金、銀メダル獲得

「第 42 回全日本男子パワーリフティング選手権大会」と「第 32 回ジュニア全日本パワーリフティング選手権大会」が 5 月 31 日～6 月 2 日、神戸市で開かれ、本学の西村義人さん（医学部 5 年）が金メダル、佐藤安奈さん（マッチングプログラムコース 2 年）、寺本安佳里さん（法学部 3 年）が銀メダルを獲得しました。西村さんと寺本さんは 8 月 26 日～9 月 1 日に米国で開催される世界大会に日本代表として出場します。

スクワット、デッドリフト、トータルの 3 部門で日本新記録を更新した西村さんには今大会の男子最優秀賞（MVP、文部科学大臣杯）が贈られました。

参考 [http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news\\_id2533.html](http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id2533.html)



## 行事予定

- ・学都創生シンポジウム 6 月 29 日（土）12:30～ 岡山大学創立五十周年記念館
- ・岡山大学 Alumni（全学同窓会）設立総会 10 月 19 日（土）10:00～ 岡山大学創立五十周年記念館
- ・岡山大学ホームカミングデイ 2013 10 月 19 日（土）10:00～ 岡山大学創立五十周年記念館

岡山大学は、以下のページでも情報を発信しています

- ・岡山大学公式ホームページ <http://www.okayama-u.ac.jp/>
- ・岡山大学 Facebook ページ <https://www.facebook.com/OkayamaUniversity>
- ・岡山大学 Twitter [https://twitter.com/okayama\\_uni](https://twitter.com/okayama_uni)

【お問合せ先】 岡山大学総務・企画部 企画・広報課

Tel : 086-251-7293, 7292 Mail : [www-adm@adm.okayama-u.ac.jp](mailto:www-adm@adm.okayama-u.ac.jp)